北方小学校だより

市川市立北方小学校
令和４年５月６日
校長　中村　由美子

健康な心と体を育み、進んで学ぶ子どもをみんなで育てる

北方小学校の学校教育目標です。

令和４年度は、「優しい心を育てる」「わかったと感じる授業づくり」「元気な体への関心を高める」を重点として教育活動を進めてまいります。

「優しい心を育てる」

始業式と入学式に「優しい心」について話しました。優しい心は、一人一人の心の中にあり、それを大事に育ててほしい、優しくすると誰かから優しくされる、優しい心をまわりに広げてほしい、と。優しさとは、自分も友達も大切にすることであることを様々な教育活動の中で伝えていきます。

４月 28 日に、「１年生を迎える会」がありました。新しく北方小学校の仲間になった １ 年生のために、各学年がそれぞれの準備を進めてきました。「１年生に喜んでもらいたい」「校歌を覚えてもらいたい」様々な想いを持って当日を迎えました。今年度は、様々な形の交流を進めようと考えています。まわりを大切にし「多様性」を受け入れる「優しい心」を育てていきたいと考えます。

「わかったと感じる授業づくり」

学力を高めるために重要なことは、「進んで学ぶ」ことと考えます。子どもが「勉強をして良かった」「勉強をしたい」という気持ちにならないと、進んで学ぼうとはしません。授業の中で「ああ、そうか」「なるほど」「わかった！」という気持ちになることで「勉強して良かった」という思いにつながり、「もっと知りたい」「わかりたい」とさらに学ぼうとする姿を目指していきます。これらは、１時間の授業で育めるものではなく、日々の小さな「わかった！」の積み重ねです。１時間１時間を大事にし、どの子も「わかった！」と感じる授業をするために、研鑽に努めていきます。

「元気な体への関心を高める」

「心」も「体」も元気に過ごせるよう、自分の体に関心を持たせる教育活動を行います。３年生以上の保健の学習や１～６年生の特別活動、また栄養教諭や養護教諭がそれぞれの立場から、体への関心を持たせる学習や働きかけを行います。また、日常の指導の中で、新型コロナウイルスについて正しい知識を学ばせながら、感染予防に努めていきます。

本年度、このような取り組みを進めてまいりますが、学校だけではよりよい教育とはなりません。保護者の皆様と地域の皆様と手を取り合って子ども達を育てていきましょう。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

5月

行　事　予　定			
2（月）	避難訓練	19（木）	耳鼻科検診
9（月）	眼科検診	27（金）	運動会前日準備
10(火)	引き落とし日	28（土）	運動会
11(水)	朝会	29（日）	運動会予備日
12(木)	PTA 運営委員会　歯科検診	30（月）	振替休業
13(金)	学校運営協議会		

お知らせ

○マスクの着用について

新型コロナウイルスの感染状況から、教育活動の制限が少しずつ緩和されています。

また、熱中症予防の観点から、体育学習時および外での活動時、かつ友達と十分な距離がとれる場合は、マスクの着用は必要ありません。

担任からもお子さんに体育時等「マスクをはずしてよい」と呼びかけますが、ご家庭でもマスクを着用する状況はどんな場面かについて、改めてご確認をしてください。

○職員紹介

５月６日より、スクールサポートスタッフとして、篠田裕子が着任しました。低学年を中心に支援をします。

（雑感）

子供たちの登校時にあいさつをしています。ある朝、夢中になって話していた３年生と４年生の会話から。「ウクライナがきっと勝つよ」「そうかな、ロシアはたくさん武器を持ってる」黙って聞いていた子が「でも、どっちも人が犠牲になってる」そして「早く終わるといいよ」と。

いつでもどの国もどの地域も平和であってほしいと願います。